

『ゴールデンカムイ』 ※当館所蔵なし

野田 サトル／著 集英社

を好きな人におすすめなのは…

『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』

中川 裕／著 集英社



です！

(おすすめポイント)

2018年に手塚治虫文学賞大賞を受賞した野田サトル氏が描く『ゴールデンカムイ』

アイヌ文化を色濃く反映させた内容であるが、『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』を読めばより深くアイヌ文化や伝統、言葉を理解することができ、より一層ゴールデンカムイが好きになる！

紹介者:もるさん

『くちびるに歌を』

中田 永一／著 小学館

を好きな人におすすめなのは…

『あと少し、もう少し』

瀬尾 まいこ／著 新潮社



です！

(おすすめポイント)

多感な年頃の中学生・ちょっぴり頼りない教師・章ごとに語り手が異なる部活小説。

文化系と体育系の違いはあれど、似た部分が多い二作。家族・友情・恋…登場人物の悩みがあなたの悩みと重なるかも。

頭が良い人も、一見悩みがなさそうな人も、悩みと共に成長しているのかもしれないね。

紹介者:SANさん

『神の子どもたちはみな踊る』

村上 春樹／著 新潮社

を好きな人におすすめなのは…

『異人論序説』

赤坂 憲雄／著 砂子屋書房



です！

(おすすめポイント)

こっちの立場を護るため、あっち側の人(＝異人)を敵視して排除する

人間が陥りがちな哀しい選択肢の一つです

村上春樹の短編「かえるくん、東京を救う」は、“ニュートラルに生きることは可能か”をテーマにした傑作だと思います。
異人はどこにいるのでしょうか？

紹介者:maさん

『メンタル・クエスト』

鈴木 裕介／著 大和出版

を好きな人におすすめなのは…

『意味がわかると鳥肌が立つ話』

蔵間 サキ／編著, toai／絵 学研プラス



です！

(おすすめポイント)

「人生ハードモード」で心のHPが0になる前に人生のステージをクリアしていこう！と、捉え方を変え心をラクにする本、もう一冊は話の見え方が変わると鳥肌が立ってしまうお話の本です。
どちらも視点を変えることで新たな考え方・読み方ができます。

紹介者:ねぎが好きさん

『おおきく振りかぶって』 ※当館所蔵なし

ひぐち アサ／著 講談社

を好きな人におすすめなのは…

『雲は湧き、光あふれて』

須賀 しのぶ／著 集英社



です！

(おすすめポイント)

“俺”が最後の夏に向けて与えられた役割は、腰を故障した超高校級スラッガーの“ピンチランナー”。ベンチ入りできないメンバーからの嫉妬や、代打でしか出場できないスラッガーとの微妙な関係…甲子園という目標に向かってひた走る彼らの、熱い夏を描いた青春小説！

紹介者：永夏さん

『舟を編む』

三浦 しをん／著 光文社

を好きな人におすすめなのは…

『辞書を編む』

飯間 浩明／著 光文社



です！

(おすすめポイント)

個性豊かな辞書編集部員たちが『大渡海』という新たな辞書を編纂する過程を、面白くかつ丁寧に描いた『舟を編む』。映画化・アニメ化もされた上記の小説にそっくりなタイトルの『辞書を編む』では、三省堂国語辞典の編纂者である著者が、辞書作りのリアルな世界を、分かりやすく丁寧に描く。

紹介者：りばあらいんさん

『シャーロックホームズ』シリーズ

アーサー・コナン・ドイル／著，深町 眞理子／訳 東京創元社

を好きな人におすすめなのは…

『シャーロック・ホームズ語辞典』

北原 尚彦／文，えのころ工房／絵 誠文堂新光社

です！

(おすすめポイント)

シャーロック・ホームズシリーズを読んだことがある人なら、あ…！？と思わずにやりとってしまうこと間違いなしです。シャーロック・ホームズに関する言葉や登場アイテム、さらにはマニアックなことまで隅々記載されているのでこれを読めばシャーロック・ホームズ博士になれるかも。

紹介者：もるさん

『ハリー・ポッター』シリーズ

J.K.ローリング／著，松岡 佑子／訳 静山社

を好きな人におすすめなのは…

『タラ・ダンカン』シリーズ

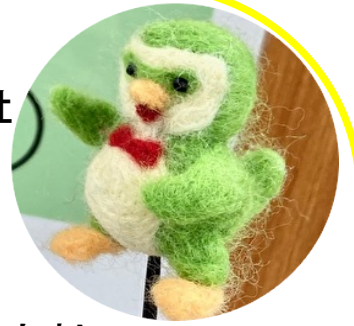
ソフィー・オドゥワン＝マミコニアン／著 メディアファクトリー

です！

(おすすめポイント)

鄙びた村で祖母と暮らす12歳の少女タラは、不思議な力があると判明し闇の一族に狙われる。彼女を救うために現れた魔術師は、彼女を「別世界」へとワープさせて…。別世界で出会う6人の仲間と強い絆を結んだタラが、勇気と友情を持って闇の一族に立ち向かう壮大なファンタジー。

紹介者：やもりさん



『ハマる!ミニ四駆LIFE』

主婦と生活社

を好きな人におすすめなのは…

『トコトンやさしい2次電池の本』

細田 條／著 日刊工業新聞社



です！

(おすすめポイント)

電池とモーターで動く模型自動車を趣味にする人が増えています。

バンパーや制振機構を考えると、時間が経つのを忘れそうですよね。

電池も重要な要素。

パワーと持続性がある電池を安全に使いたいですね。

ニッケルの原理や放電特性、メモリー効果など分かり易く書いた本がありますよ。

紹介者:maさん

『狐笛のかなた』

上橋 菜穂子／著 新潮社

を好きな人におすすめなのは…

『光の帝国』(常野物語シリーズ)

恩田 陸／著 集英社



です！

(おすすめポイント)

不思議な能力を持つ常野一族をめぐる短編集。

彼らはその能力ゆえに避けられない運命を辿り…。

短編の最後「国道を降りて…」は、読むたびに音楽を聴きたくなる一編。

『狐笛のかなた』も『光の帝国』も哀しみと温もりが染みしてくる物語です。

現実と異界が交わる物語が好きな方に。

紹介者:しろくまさん

『いつか記憶からこぼれおちるとしても』

江国 香織／著 朝日新聞社

を好きな人におすすめなのは…



『ミカンの味』

矢島 暁子／訳, チョ ナムジュ／著 朝日新聞出版

です！

(おすすめポイント)

高校受験を控えた女子中学生4人。
友人、家族、受験に悩む少女たちを描いた韓国文学です。
いつも一緒にいるのに互いの気持ちがすれ違い、不信に
なったり妬んだりしてしまうあの感じ…。
青くてヒリヒリした日々。
K-POPや映画が好きな方、韓国文学もいかがですか？

紹介者: でこぼんさん

『あまねく神竜住まう国』

荻原 規子／作 徳間書店

を好きな人におすすめなのは…



『物語北欧神話』

ニール・ゲイマン／著, 金原 瑞人／訳, 野沢 佳織／訳 原書房

です！

(おすすめポイント)

一冊は源頼朝が主人公の歴史ファンタジー。
もう一冊は、神々と巨人が登場する神話、北欧神話です。
ファンタジー好きな方には、きっと神話も楽しく読んで
いただけると思います。
図書館には、他にもファンタジーと神話の本がたくさん
あるので、ぜひ手に取ってみてください。

紹介者: ねぎが好きさん

『舟を編む』

三浦しをん／著 光文社

を好きな人におすすめなのは…

『ルリユール』

村山 早紀／[著] ポプラ社



です！

(おすすめポイント)

本を愛する。その「愛」は、読むだけにあらず。
国語辞典を題材にした『舟を編む』で、辞典に載せる言葉の
チョイス・紙を薄くする秘密を面白いと思えた人なら、本の装丁
について書かれた『ルリユール』も面白いと思える筈。
登場人物の温かさや物語の優しい描き方も似ていますよ。

紹介者: SANさん

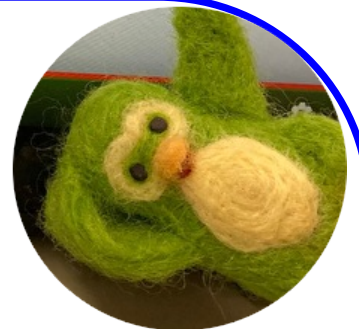
『陰陽師』シリーズ

夢枕 獏／著 文芸春秋

を好きな人におすすめなのは…

『我、天命を覆す』シリーズ

結城 光流／著 角川書店, 角川グループパブリッシング(発売)



です！

(おすすめポイント)

半妖であることを理由に、人間社会からつまはじきにされ、
人と妖の間で揺れる安倍晴明。
ある日、賀茂祭を見に行ったら晴明は橘の姫を助ける。
ところが彼女は、底知れぬ力を持った化け物に憑かれていた。
晴明は橘の姫を救うために十二神将を使役し、式神として
戦おうとするが…。

紹介者: やもりさん